

# 資 料 編

2023連合ジェンダー平等推進中央集会前後の取り組み報告

2023.9.30集約

組織名	開催日	行事名	取り組みの種類	規模 (延べ人数等)	実施内容	備考
UAゼンセン	2023/09/12 13:30-16:30	第11回全国代表者会議	会議	109名(対面105名、Web4名)	年度総会の位置づけであり、当日は、2023年度本部・部門・都道府県支部活動報告並びに2024年度本部活動計画を説明。その後、意見交換会を実施。(部門・都道府県支部活動への女性参加参画の拡大)	
	2023/10/18 13:30-17:00	2024年度第1回男女共同参画委員会	会議	25名	下記議題を協議予定。 1. 2024年度男女共同参画推進キャンペーン 2. 2024年度重点政策 男女平等・多様性に関する課題 3. 2024年度労働条件闘争方針 男女平等・多様性に関する課題など	
	2023/11/18 09:30-17:30	女性リーダー研修会(基礎)	学習会	30名	次世代の組合女性役員・リーダーの育成を目的に下記内容で研修会を実施。リーダーに求められる知識やスキルの習得や横のつながりを作ることで、自主性をはぐくむことにつながるカリキュラム構成で開催予定。	2か所で開催予定。
自動車総連	2023/5/15 13:00-17:30	ジェンダー共同・多様性推進研修会	学習会	48名	労働調査協議会 後藤氏による「労働組合におけるジェンダー平等多様性の取り組みの傾向」および航空連合 柳橋副会長による「航空連合におけるジェンダー平等の取り組み」をご講義いただいた。終盤、グループ討議により参加者間の情報交流を行った。	
JAM	2023/10/28 13:30-17:00	With第25回総会	会議	60名	・2023年度活動報告 ・2023年度地方活動報告 ・2024・2025年度運動方針 ・2024年度重点活動計画・行動計画 ・2024・2025年度With役員選出	
	2023/10/28 17:10-18:00	With第1回幹事会	会議	23名	・新役員顔合わせ ・JAM女性特別中央委員の選出 ・JAM各種委員会委員の選出 ・今後の日程	
基幹労連	2023/11/13-14 13:00-17:00	男女共同参画推進委員会	会議 その他	40名	男女共同参画推進委員会において各種協議や報告、情報共有などを実施。加えて、加盟組合のモノづくり現場(造船所)を見学し見聞を広める。	
J P 労組	2023/08/04 10:00-11:30	男女共同参画の推進を議題とした経営協議会分科会	会議	20名程度	(1) 行動計画の22年度評価反省 (2) 23年度の取組み (3) 23年度ダイバーシティ強化月間の取組み (4) 男女共同参画の必要性の認識共有 (5) 誰もがキャリアパスを見出せる職場づくり (6) 各機関に応じた取り組み	2023/10/13ジェンダー平等推進地方担当者会議をWeb形式にて開催予定。
日教組	2023/09/30 13:30-16:00	女性参画推進担当者会議	会議	120名	・女性参画をすすめることで組織の発展と運動の活性化に結びつくことを確認し、行動計画の実効化にむけたとりくみの強化をはかる。 ・女性参画の意義と重要性を共有し「日教組第三次女性参画推進行動計画」の実効化にむけたとりくみの強化をはかる。 ・単組、支部での女性参画をすすめるために、女性参画推進にむけた今日的な課題を明確化・共有するとともに女性リーダー育成の必要性を理解する。	
電力総連	2023/10/26 14:00-17:30	男女平等参画推進委員会(女性委員会)	会議	40名	電力総連における推進計画の策定、参画状況の把握、事例紹介や意見交換などを行い、各級機関の取り組みを支援する。なお「人権が尊重される社会の実現」に向けた取り組みや組合活動スタイルの点検、見直しについても検討を行う委員会。	
	2023/10/28 09:30-16:00	女性役員連絡会	会議 学習会	40名	多くの組合で女性役員が少数であることから、電力総連では女性役員のスキルアップ、地域を越えたネットワークづくりを通して組合活動への参画意識を高める連絡会を実施する。	
	2023/10/01-02/01	電力総連2024春季生活闘争 労働環境点検活動			各構成総連を経由して単組へ配布。「労働環境点検活動のポイント」、「いきいき職場づくり方策チェックリスト」に基づき確認する。	
情報労連	2023/10/04 10:00-12:00	第1回ダイバーシティ推進委員会	会議	14名	2023年度よりダイバーシティ推進部会からダイバーシティ推進委員会へと格上げをし、第1回委員会を開催した。1.委員会の構成について、2.活動の進め方について、3.情報労連「ジェンダー平等推進計画に基づく取り組み状況調査」の結果等について	
運輸労連		取り組みなし	その他		今年度中に女性委員会の立ち上げを計画しており、女性委員会設置後はジェンダー平等中央集会の開催に合わせて検討中。	
JEC連合	2023/2/18 13:00-16:00	エンパワーメントセミナー	学習会	70名	JEC連合加盟組合女性役員・女性組合員対象 ・組合役員になろうと思ったきっかけ ・組合活動において大変だったこと、やってよかったこと ・組合役員をやる前と後で組合に対する印象は変わったか グループディスカッション	研修・セミナー
	2023/6/15 13:00-16:30	ジェンダー平等フォーラム	学習会	80名	第1部「女性の特有の健康課題および更年期(男女ともに)について」 第2部「職場環境の改善方法やコミュニケーションについて」 グループディスカッション	研修・セミナー
フード連合	2023/05/20 13:00-17:00	Women's Activation Seminar	会議 学習会	36名	フード連合本部から「築こう! food社会! 2nd!」に関する説明や、女性中執の会の取り組み紹介が行われた。また、『自分の「好き」を組合活動に活かす』をテーマに外部講師を招いた研修を実施し、グループワーク等、実践も交えたプログラムとなった。	
	2023/7/9 14:00-17:30	女性組合員情報交換会(東京)	会議 学習会	10名	女性組合員の参画向上に繋げることを目的に、フード連合本部から「築こう! food社会! 2nd!」に関する説明や、女性中執の会の取り組み紹介が行われた。また、グループディスカッションを行い、参加者が抱えている課題や悩みについて意見交換を行った。	
	2023/7/22 14:00-17:30	年度女性組合員情報交換会(広島)	会議 学習会	15名	女性組合員の参画向上に繋げることを目的に、フード連合本部から「築こう! food社会! 2nd!」に関する説明や、女性中執の会の取り組み紹介が行われた。また、グループディスカッションを行い、参加者が抱えている課題や悩みについて意見交換を行った。	
	2022/11/8 9:30-11:30	女性中執の会	会議 学習会	80名	取り組みテーマを「だれもが参画できる労働組合の実現」とし、その視点を単組視点と産別視点の2つに分け、それぞれの視点での課題検討を進めていくことを確認した。 フード連合主催の各種セミナー等における、女性中執の会として取り組み発表し、各専門委員会二役との意見交換会を行った。	2022/12/7、2023/2/17、4/20、6/8、7/18の計6回実施
損保労連	2023/10/3 18:00-20:00	組織活性化委員会『ジェンダー平等推進アクションプラン』共有	会議		産別内諮問機関である『組織活性化委員会』の委員を対象に、連合『ジェンダー平等推進計画』フェーズ1)や「損保労連『ジェンダー平等推進アクションプラン』」についてあらためて説明を行い、取り組み全体に対する理解を確認する機会を設ける。	

2023連合ジェンダー平等推進中央集会后の取り組み報告

2023.9.30集約

組織名	開催日	行事名	取り組みの種類	規模 (延べ人数等)	実施内容	備考	
J R 連合	2023/08/31 15:00-18:00	第1回男女平等参画推進委員会	会議	20名	加盟各単組の男女平等参画推進委員が出席し、J R 連合の今年度活動について意思統一を図った。 J R 連合では、未だ女性組合員・役員が少ない面があるため、如何にこれを増やしていくか等の方策について議論を行った。		
	2023/10/27 10:00-12:00	女性役員意見交換会	会議 学習会	20名	加盟各単組・各級機関の女性役員を集めて、現在の取り組みについて意思統一を図るとともに、各職場における課題について抽出し、意見交換を行う予定。	ジェンダー平等中央集会后に開催予定	
国公連合	2023/10/27 17:00-19:00	国公連合参加者交流会		50名	集会終了後に「参加者交流会」を予定する。食事をとりながら和やかな雰囲気でお話できる場を設け、集会で得たことなどを意見交換し、職場・地域へ持ち帰ってもらうとともに、身近な仲間と共有することの重要性を感じてもらうことを開催目的とする。	連合ジェンダー平等推進中央集会后の参加者を対象	
航空連合	2023/10/03 10:30-17:30	航空連合第25回定期大会		300名程度	航空連合ジェンダー平等推進計画において、定期大会の女性参画比率を35%以上とする目標を掲げている。		
交通労連	2023/11/16-17 13:00	2023女性集会	学習会	女性組合員を中心に30名	女性活躍促進や、アンコンシャス・バイアスの払拭と真の共同参画をテーマに、講演、パネルディスカッション、グループ討議を行うほか、国会議事堂見学などを通じて、参加者の相互交流と親睦をはかる。		
サービス連合	2023/03/06 13:30-16:00	ジェンダー平等フォーラム		検討中		サービス・ツーリズム産業全体として、ジェンダー平等の運動への機運を生み出すために、フォーラムを開催し、ジェンダー平等の意義や必要性について、世界の潮流を捉えながら、連合や有識者による課題提起をつうじ、考える機会とする。	シンポジウム
	2023/10/17 11:00-17:00	ジェンダー平等推進委員会	会議	15名	2期4年の課題である男女平等参画の「定着」にむけ、具体的な手法の実践にむけた議論、女性役員の参画率35%以上にむけて段階的な手法の実践にむけた議論をおこなう。またジェンダー平等の運動を推進するにあたり、フォーラムの内容について議論をおこなう。		
紙バ連合	2023/10/16 15:00-17:00	2022年度ジェンダー平等推進フォーラム後の情報交換会 (WEB)	会議	対象者65名 (前回のフォーラム出席者)	2022年度ジェンダー平等推進フォーラム (6/16) において「男女がともに働きやすい職場環境」をテーマにグループ討議を行い、実行可能な行動目標を確認したことから、現時点の進捗状況について報告を受け情報交換し課題を整理する。		
全電線	2023/07/25 13:30-18:00	女性役員との懇談会	学習会	21名	「男女共同参画の現状と女性の働き方に関する課題について」 講師 電機連合 政治アドバイザー 矢田わか子氏	セミナー終了後、夕食懇談会実施	
全国ガス	2023/09/04 13:30-16:30	第1回女性委員会	会議	18名	・男女共同参画に関する情報提供、単組の取り組みに関する情報交換等を通じた女性役員の育成・意識啓発		
	2023/09/20 16:30-17:30	第1回男女共同参画委員会	会議	19名	・男女共同参画に関する情報提供、単組の取り組みに関する情報交換、女性委員会の議論の共有等、課題解決に向けた施策の検討 ●内容 ・本部報告・情報提供 ・単組報告・情報交換 ・「男女共同参画に関する現状と課題」についての意見交換		
印刷労連	2023/10/13 14:00-16:00	第1回ジェンダー平等推進委員会	会議	5名	2022年度より運動方針の一つの柱としてジェンダー平等推進を掲げており、女性参画推進プロジェクトを設置し、取り組みを進めてきた。 2023年度は新たに専門委員会としてジェンダー平等推進委員会を設置、メンバーを中心に印刷労連の「ジェンダー平等推進計画」に基づき取り組みを進めていく。		
セラミックス連合	2023/09/27 16:00-17:00	第1回男女平等プロジェクトチーム会議	会議	15名	・セラミックス連合年間計画の確認 ・第29年次青年・女性研修会 企画・立案		
全水道	2023/09/29 13:30-17:00	第156回中央委員会	会議	80名	機関会議においてジェンダー平等の推進と各加盟組合への周知を行う予定		
J R 総連			その他		産別としては、女性集会・会議等は開催しておりません。各単組では女性協議会などでの取り組みが行われております。		
メディア労連	2023/9/22 15:30-17:00	ダイバーシティ学習会	学習会	20名	ジャーナリストの外部講師を招き、「みんなが働きやすい職場を目指すダイバーシティ」と題した座学の後、意見交換を実施。		
全労金	2023/11/09 8:50-16:30	第1回ジェンダー平等委員会	会議	19名	男女平等月間のため、男女平等チェックシートの活用、ジェンダー格差解消に向けた取り組み、改正「育介法」への対応、女性活躍推進法に基づく対応、全労金「第2次ジェンダー平等推進計画」策定に関する議論等。		
	2023/12/07-08 12:30-15:30	全労金2024春季生活闘争討論集会	会議	90名	討論集会では、役職等をミックスした分断会の他、役職・世代・性別・雇用形態、でグループ分けした分断会を予定しており、女性役員グループを設置したうえで、2024春季生活闘争で取り組むべき課題や要求内容等について議論する予定です。		
全印刷	2023/2/9 13:30-16:00	働き方改革対策委員会	会議	21名	子育て支援や女性登用等の女性活躍推進及びワーク・ライフ・バランスの推進等の課題について、協議・検討をおこなった。		
J A 連合	2023/8/10 10:00-12:00	三役会議	会議	8名	単組代表者が出席するため、組織内での周知をお願いする。		
連合青森	2023/03/31- 2023/06/09	連合青森女性参画に向けたアンケート調査		13産別72名	①産別向けと②単組で活動する女性役員向けの2つのアンケート調査を行い、連合青森役員選出の考え方や連合青森や労働組合活動に対する意識、意見を調査した。		
	2023/5/27 10:00-15:30	連合青森女性役員学習会	学習会	19名	地協を含めた連合青森の女性役員を対象として学習会を開催した。外部講師を招き、労働組合への女性参画の必要性や推進に向けた意見交換を行った。また、休憩を兼ねたランチ交流会を開催した。		
	2023/6/10 13:30-15:30	連合青森アンコンシャスバイアス学習会	学習会	55名	構成組織組合員を対象として、外部講師を招いてのアンコンシャスバイアス学習会を開催した。		
	2023/10/7 13:30-15:40	連合青森女性委員会学習会	学習会	20名程度	女性委員会主催の学習会として、連合の課題認識とフェーズ1の共有を行うとともに、カードツールを活用した価値観に関するグループワークを開催（手連れ参加可）。また、終了後には親子で参加できるフロースンヨーグルトづくりを開催。		
	2023/9/19 11:00-15:00	連合青森執行委員会への報告	会議	30名程度	連合青森男女平等参画推進委員会にて協議した推進対応案と活動の経過について執行委員会へ報告した。重要性を共有するとともに現時点での進捗と課題を明確にすることで来期への継続性を確保できた。		
連合岩手	2023/2/23 13:30-15:30	2023年国際女性デー岩手県集会	学習会	70名	サンドラ・ハフェリンさんに「世界の問題を女性の視点から考えてみる～みんなが生きやすい社会にするために～」と題し講演		

2023連合ジェンダー平等推進中央集会前後の取り組み報告

2023.9.30集約

組織名	開催日	行事名	取り組みの種類	規模 (延べ人数等)	実施内容	備考
連合秋田	2023/11/06 08:00-08:30	「連合秋田組合づくり応援ダイヤル」街頭宣伝行動	街頭宣伝行動	10名	「毎月05日は連合の日」の取り組みの一環として、「連合秋田組合づくり応援ダイヤル」の広報・周知と合わせ、ジェンダー平等について街頭行動を展開する。	
連合福島	2023/11/17 13:30-17:00	連合福島青年女性委員会中央会議(仮称)	会議	30名	県内各地域の青年女性委員会幹事を集め、講演、グループワーク等を通じて、ジェンダー平等・多様性推進の理解促進と情報交換、交流を深める予定。	
	2023/12/9 15:00-16:30	男女平等推進フォーラム2024	学習会	130名	連合がめざす男女平等・男女共同参画社会づくりの観点から見識を広めることで男女平等社会の実現を目指す。本部から講師を招き、講演を頂く予定。	
連合茨城	2023/06/02 16:00-17:00	働く女性の活躍促進に関する要請行動	その他(備考欄に記入願います。)	7名	茨城労働局に対し、働く女性の活躍推進に関する要請を行い、女性が就業を継続し活躍できる環境整備に対する積極的な取り組みを求めました。 ①雇用創出と生活困窮者への支援、②仕事と育児・介護、不妊治療等が両立できる就業環境の整備、③女性の活躍とジェンダー平等で多様性を認め合う社会の実現などについて要請しました。	水戸駅宣伝活動は荒天のため中止
	2023/07/03 13:30-17:30	2023ジェンダー平等推進フォーラム	学習会	72名	ジェンダー平等・多様性の推進や政治への関心喚起等に関する学習会を開催。講師：連合本部則松副事務局長、室込参議院議員「国会におけるジェンダー平等の取り組み」、滑川水戸市議会議員より「LGBTQの基礎知識」。	
連合埼玉	2023/6/21 15:00-17:00	ジェンダー平等・多様性推進「トップセミナー」	学習会	49名	「誰もが働きやすい職場」を整備し、ダイバーシティ(多様性)を推進し、個々の労働者の能力を最大限発揮できる職場環境に築き上げていくことを目的とし、アンコンシャス・バイアスをテーマに、無意識の思い込みへの気づきを学ぶ。	
	2023/8/24 14:00-17:00	多様性推進セミナー	学習会	33人	セミナー ①LGBTQと企業～職場でのダイバーシティを考える～講師：杉山文野氏、 ②埼玉県性の多様性を尊重した社会づくり 基本計画の概要及び埼玉県取組 講師：埼玉県人権・男女共同参画課	
連合千葉	2023/09/15 15:10-15:30	千葉労働局への要請		9名	千葉労働局に対し政策要請を実施(労働局長に要請書を手交) ・ジェンダー平等・多様性推進、就職差別の撤廃、他	
	2023/09/25 17:00-18:45	ジェンダー平等・多様性推進セミナー	学習会	112名	講演：性的マイノリティを取り巻く現状と課題 講師：レインボー千葉の会 松尾 圭 氏、今井 出雲 氏	
連合東京	2023/9/8 13:30-15:30	連合東京女性委員会第4回幹事会	会議	14名(会場7名、Web7名)	議題：女性委員会総会の日程確認、同日開催の女性セミナーの内容検討ほか。幹事会終了後、「生き活きハンドブック」第2弾にかかる座談会を実施。	
	2023/9/29 10:00-11:10	連合東京第2回男女平等参画推進委員会	会議	25名(会場10名、Web15名)	議題：参画状況調査結果報告、連合東京における女性参画推進について、ほか。	
	2023/11/7 13:30-17:30	連合東京女性委員会第5回幹事会	会議		議題(予定)：女性委員会第35回定期総会・女性セミナーについて	
	2023/12/5 14:00-16:00	連合東京女性委員会第35回定期総会&女性セミナー	会議 学習会		定期総会と女性セミナーの同日開催。セミナー内容は調整中。	
連合神奈川	2023/10/17 15:00-17:00	女性委員会幹事会	会議		連合神奈川総会で配布する、働き方改革・ジェンダー平等についての啓発資料の内容検討	
	2023/11/17 13:00-16:00	連合神奈川定期大会	会議	150名	働き方・ジェンダーに関する啓発チラシ(女性委員会作成)の配布 今年度の内容主題は男性の育休取得促進	
連合山梨	2023/10/3 18:00-19:30	第6回ジェンダー平等推進委員会	会議	10名	この2年間の活動総括ならびに次年度活動方針に確認、7月に実施したジェンダー平等の取り組みに関する組織実態調査の内容について確認した。	
	2023/9/29 18:30-19:30	連合山梨 第5回女性委員会	会議	7名	2023年度活動の総括と、2024年度活動に向けての検討を実施。	
連合長野	2023/7/8 10:30-15:30	2023連合長野女性集会	会議 学習会 SNSやインターネット	46名	・講演「ジェンダー平等の実現に向けて」、「政治と女性議員」 ・ディスカッション「女性活躍とジェンダーギャップ」、グループディスカッション「ジェンダーギャップ指数を改善する方法」	講師：井上久美枝 連合総合政策推進局長、室込麻紀子 参議院議員
	2023/10/13 15:00-17:00	長野県経営者協会女性部との懇談(予定)	会議 SNSやインターネット	25名	女性活躍、ジェンダーギャップについての意見交換	
連合愛知		連合愛知「ACTION PLAN AICHI-IV」冊子の配布			連合愛知「ACTION PLAN AICHI-IV」の理解促進ツールとして冊子を作成、活躍する女性役員と選出した委員長の声も掲載した。各構成組織・加盟組合・地域協議会に配布、また連合愛知のホームページにも掲載した。	
	2023/09/19 15:00-17:30	女性リーダー育成のためのトークセッション	学習会	70名	連合本部・芳野会長の講演の後、連合奈良・西田会長も参加していただき中島事務局長の進行でトークセッションを行った。組合に関わることになったきっかけ、会長という役職を引き受けた時の決意、これまでの苦労などを話していただいた。	
連合岐阜	2023/9/19 16:00-17:30	ジェンダー平等・多様性推進会議	会議	5名	今年度活動の総括(まとめ)と次年度活動への意見集約	
連合三重	2023/6/29 16:00-17:00	ジェンダー平等推進に向けた学習会	学習会	40名	・講演「クミジヨと労働組合 ジェンダーバイアスから考える」 講師 武庫川女子大学 本田一成教授	
	2023/5/1-6/30	「ジェンダー平等推進に関する調査」	調査		回収328組織 産別：37/38 [97.4%] (2022年97.4%) 単組：281/430 [65.3%] (2022年62.6%) 地協：10地協 /10 [100.0%] (2022年100.0%)	
	2023/6/14 11:00-11:40	三重労働局雇用環境・均等室長への要請	会議	5名	・雇用における男女平等に関する要請 ・意見交換	
	2023/6/1-2023-6/30	10地協における男女平等参画推進学習会	学習会	300名程度		
	2023/6/1-2023/6/5	10地協における男女平等月間(6月)の周知街宣	街頭宣伝行動			

2023連合ジェンダー平等推進中央集会前後の取り組み報告

2023.9.30集約

組織名	開催日	行事名	取り組みの種類	規模 (延べ人数等)	実施内容	備考
連合富山	2023/11/11 9:30-12:00	第34回定期総会・基調講演		60名	富山県女性活躍専門コンサルタント 岡本なおみ社会保険労務士オフィス 代表 岡本尚美氏による基調講演「女性が働きやすく・活躍できる企業とするために(仮)」を開催予定	
連合滋賀	2023/10/22 10:00~14:00	連合滋賀女性組合員交流会	学習会	50名	第1部に(株)ルネサンスの佐藤ひさき講師から「質のよい睡眠」「健康」についてワークショップ中心の学習会を行った後、第2部で女性組合員同士の交流を図る交流会を実施。	
	2023/10/28 15:15~17:15	女と男のいきいきフォーラム	学習会	50名(予定)	「『男らしさ』『女らしさ』～ジェンダーの思い込みとマイクロアグレッション」についてBridge Project代表の内山唯日講師のワークショップ中心の学習会を実施。	
連合京都	2023/11/8 16:30-17:40	ジェンダー平等委員会主催「女性リーダー研修会」	学習会	50名程度	LGBTの基礎知識と労働組合の取り組み 講師：LGBT法連合会 神谷悠一事務局長 対象：連合京都三役・執行委員/ジェンダー平等委員会委員	
連合大阪	2023/11/18 13:30-16:30	第35回女性委員会総会				
連合兵庫	2023/9/30 10:00-15:30	2023連合兵庫女性委員会第22回女性セミナー	学習会	57名	■第1部：ワークショップ「すぐろくでSDGsを学ぼう」 ■昼食交流会 ■第2部：「オリジナルケーキづくり体験」ケーニヒスクローネ	
連合鳥取	2023/7/22 10:00-12:00	連合鳥取女性委員会「産別交流会」		37名	女性組合員を対象に「大山乳業農業協同組合」工場見学、バター作り体験、意見交換会。	産別間の交流会
連合岡山	2023/06/28 15:00-15:30	女性委員会から岡山労働局への要請	その他(備考欄に記入願います。)	4名	ジェンダー平等に関する要請行動	要請
	2023/06/28 16:30-17:00	岡山県へのジェンダー平等に関する要請	その他(備考欄に記入願います。)	4名	ジェンダー平等に関する要請行動	要請
	2023/06/10 10:00-12:00	パートナーシップフォーラム	学習会	56名	山田加寿子社会保険労務士による介護をテーマにした講演とフリーディスカッション。	
	2023/10/14 13:30-15:45	かがやきセミナー	学習会	100名(予定)	アンコンシャスバイアス研究所杉本美晴理事による講演とグループ内での話し合い。	
連合広島	2023/12/9 13:00-16:00	女性委員会総会	会議 学習会	70名	例年通り、女性委員会総会と学習会を開催する。 今年度は、総会終了後に参加・交流型のイベントの企画を検討しています。	
連合山口	2023/10/08 18:30-18:55	ラジオ出演による活動PR			F山口のラジオ番組に出演し、女平等参画推進セミナーの内容や山口県でLGBTQに関する活動を行っている団体が開催したレインボーパレードに参加した様子を紹介する。	メディア(ラジオ)の活用
連合香川	2023/9/11 18:30-19:30	ジェンダー平等推進委員会第3回委員会	会議	20名	男女平等参画アンケート(3年振り)の結果とともに、それを基に今後の活動内容を検討した。また、家族でも参加できるキャッチフレーズの募集をする。	
連合高知	2023/9/1 18:20-20:30	女性の情報交流会		25名	Webで井上総合政策推進局長より「あらゆるバイアスを解消し、女性がいきいきと組合活動に参画するためには」について課題提起を頂いたあと、意見交換をおこなった。	
連合愛媛	2023/11/3 11:00-16:00	2024ユースフォーラム	学習会	80名	次代を担う若年層が集まるフォーラムで、ジェンダー平等に関して、学習会を合わせて実施する予定です。	
連合福岡	2023/06/10 13:00-16:00	連合福岡2023年度「男女平等月間学習会」	学習会	69名	講演「少ない女性組合員の中から女性役員をどう育成するか」、グループディスカッション：①各組織の現状(女性役員の比率・課題感など)②女性役員を演出育成定着させるための各組織の取り組み③今後の必要な取り組み	
連合佐賀	2023/9/9 9:00-17:30	連合佐賀女性集会	学習会	30名	連合佐賀加盟女性組合員と連合佐賀議員懇談会議員との意見交換会・交流会(バスハイク/長崎)①バス車中にて、女性議員の活動報告会②ランチミーティング③カステラづくり体験④課早干拓の里見学	
連合長崎	2023/11/11 13:30-14:30	連合長崎女性委員会第34回総会前学習会	学習会	30名	例年、女性委員会総会前に学習会を開催している。 今年は「レジリエンス」で学習会を予定している。	2023年11月11日(土)女性委員会第34回総会開催
連合大分	2023/09/19 18:30-19:30	第8回男女平等参画推進委員会	会議	7名	連合大分2023年度ジェンダー平等推進調査の結果共有など	
連合宮崎	2023/3/4 10:00-11:45	連合宮崎女性フォーラム	学習会	22名	1. 学習会：いきいきと働き続けられる職場づくり～みんなで集まる 話す 考える～ 2. グループワークテーマ1：1週間休みがあったら何をしますか、テーマ2：組合に求めること、 組合にチャレンジしてほしいこと	参加者：女性限定
	2023/03/04 12:00-12:20	3.8国際女性デー	街頭宣伝行動	22名	女性の尊厳・人権の確保を表す「バラ」250本を配布	
	2023/6/27 10:00-10:30	雇用における男女平等に関する要請		8名	宮崎労働局雇用環境・均等室 室長へ要請	要請行動
	2023/6/12 14:00-16:00	連合三重・連合宮崎との意見交換会	会議	9名	1. 連合三重挨拶、2. 連合宮崎挨拶、3. 自己紹介、4. 取り組み紹介、5. 質疑・応答、意見交換	
連合沖縄	2023/6/29 14.00-15.00	労働局へ「男女平等参画社会の実現に向けた要請書」手交	その他(備考欄に記入願います。)	12名参加(労働局5名 連合沖縄7名)	連合沖縄女性委員会委員長より沖縄労働局長へ要請書を手交し意見交換を行った。	労働局への要請行動
	2023/7/15 14.00-16.00	アンコンシャスバイアスセミナー	学習会	42名	アンコンシャスバイアスについての学習会を開催した。アンコンシャスバイアスの影響・対処法・向き合い方について学習し、グループ討議を行った。	
	2023/8/19 14.00-16.00	連合沖縄第2回青年・女性政治学習会	学習会	30名	連合本部から講師を迎え労働組合が政治に参画する意義について講義を行った。	

2023年4月28日

## 特定受託事業者に係る取引の適正化等に関する法律（フリーランス新法）の 成立に対する談話

日本労働組合総連合会  
事務局長 清水 秀行

### 1. 法律案の可決・成立はフリーランスの保護・支援に向けた一歩

4月28日、特定受託事業者に係る取引の適正化等に関する法律が全会一致で可決・成立した。本法律は、請負契約で就業する者が安定的に働けるよう、取引の適正化など環境整備を目的としている。「働く者の保護強化」につながる本法律については、連合も今国会の重点法案と位置付け、その成立を求めてきた。立憲民主党・国民民主党などの質疑を通じ、衆議院で18項目、参議院で19項目の附帯決議が付された。本法律は、フリーランスの保護・支援に向けた一歩であり、全会一致で成立したことは連合として評価したい。

### 2. 契約上のトラブルを抑制する効果が期待されるも実効性確保が課題

取引先との契約上のトラブルなどが多いことを踏まえ、本法律は「事業委託の際の書面の交付等」「契約の中途解約・不更新の際の事前予告」「報酬の支払に関する義務」や、ハラスメント対策、出産・育児・介護との両立への配慮など「事業者が取り組むべき事項」が盛り込まれた。しかし、支払われる報酬の内容や両立への配慮など、その実効性をいかに確保するかが課題であり、関連する附帯決議の具体化に向け、関係者参画のもと審議会など公開の場における検討を行うべきである。

### 3. 労働者性の判断基準の見直しを進めることが急務

フリーランスの中には、労働者に近い働き方であるにもかかわらず「曖昧な雇用」として請負契約で就業している者も少なくない。多様な働き方が増えていることを踏まれば、1985年の「労働基準法研究会報告」以降検討されていない「労働者性の判断基準」の見直しは必須であるが、本法律には判断基準の見直しは盛り込まれていない。参議院での参考人質疑を通じ、労働諸法の適用がない就業者の保護の在り方、労働者性の判断基準の枠組みが適正か否かについての不断の確認と必要な措置の実施、監督署による偽装フリーランス等の保護施策の附帯決議は付されたが、判断基準の見直し・拡充は喫緊の課題であり、早急に議論を開始すべきである。

### 4. 連合は働く者の安心と安定のために全力で取り組む

本法律は、適用が「特定受託事業者」に限定されるが、立場の弱いフリーランスにとっては意義がある。連合は、附帯決議などを足掛かりに、本法律にかかる政省令・指針の策定に積極的に関与し、必要な措置の実施を含めた実効性の向上を求めていく。また、Wor-Qの活用を通じフリーランスを含めた曖昧な雇用で働く者の安心と安全の確保に向け、構成組織、地方連合会と一丸となって運動を推進していく。

以上

## 「女性活躍・男女共同参画の重点方針 2023」に対する談話

日本労働組合総連合会  
事務局長 清水 秀行

### 1. 男女平等参画の遅れを取り戻すために政策の確実な実行を

政府の「すべての女性が輝く社会づくり本部」（本部長：岸田内閣総理大臣）は6月13日、「女性活躍・男女共同参画の重点方針 2023」（以下、「女性版骨太の方針 2023」）を発表した。政府が掲げる「新しい資本主義」の実現に向け、女性活躍の推進を通じて多様性を確保するため、女性役員比率に係る数値目標を設定したが、意思決定機関に女性を増やすためには、男女がともに働きやすい環境の整備が最優先事項である。日本のジェンダー・ギャップ指数 116 位という状況から脱却するには、政府がこの女性版骨太の方針 2023 を各政策に反映し、着実に実行することが求められる。

### 2. 女性登用の加速化のためには労働環境整備が不可欠

「女性版骨太の方針 2023」は、女性の経済的自立の実現を重点に置き、企業の女性登用の加速化を最重点課題として掲げた。東証プライム市場上場企業については、2030 年までに女性役員比率を 30%以上とすること等具体策を講じることが盛り込まれた。しかし、世界の潮流が 2030 年に意思決定機関における女性比率 50%であることを踏まえれば、女性参画のこれ以上の先送りは許されない。女性役員登用加速化のためには、ポジティブ・アクションの推進とともに固定的性別役割分担意識の払拭や男性中心型労働慣行の是正が不可欠である。

### 3. 選択的夫婦別氏制度の実現、誰もが活躍できる多様性の確保が重要

一方、世論で実現を望む声が多い選択的夫婦別氏制度については、消極的な記載にとどまったことは非常に残念である。人権の尊重という観点から、選択的夫婦別氏制度の導入に向けた議論を加速させるとともに、速やかに実現することが求められる。また、誰もが活躍できる社会とするためには、多様性の確保が重要である。性的指向・性自認に関わらず、誰もが対等・平等で、多様性を認め合い、公正・公平に働くことができる社会の実現が急務である。

### 4. 固定的性別役割分担意識から脱却し、男女平等参画社会の一日も早い実現を

日本の女性参画の遅れの背景には、「夫は外で働き、妻は家庭を守るべき」という古い家族モデルや、長時間労働を前提とした働き方による女性への家事・育児負担の偏りがあり、女性の非正規雇用化および男女間賃金格差の大きな要因となっている。連合は、男女がともに仕事と生活の調和が可能な社会の実現、就労による経済的自立、多様な働き方・生き方が選択できる社会の構築に向け取り組んでいくとともに、労働組合における女性役員登用を引き続き強力で強力に推し進める。

以上

2023年6月16日

## 「性的指向及びジェンダーアイデンティティの多様性に関する国民の理解の増進に関する法律」（LGBT理解増進法）の成立に対する談話

日本労働組合総連合会  
事務局長 清水 秀行

### 1. 与党の拙速な国会運営により、不十分な内容で成立に至ったのは極めて遺憾

6月16日、参議院本会議で、「性的指向及びジェンダーアイデンティティの多様性に関する国民の理解の増進に関する法律」（以下、LGBT理解増進法）が賛成多数で可決、成立した。この法案は2021年、超党派の議員連盟で一度は合意に至りながら、国会提出が見送られ、法案提出に先立つ与党内の議論や、衆議院における修正協議により、超党派法案から大幅に変わる内容となった。通常国会の会期末が迫る中で、人権問題に関わる重要法案が与野党の政争の具にされたことは、性的マイノリティ当事者が抱える課題への政府・与党の問題意識の低さも浮き彫りにした。

与党が拙速な国会運営に終始し、野党には十分な協議の機会も与えられず、丁寧な合意形成もはかられないまま不十分な内容で成立に至ったことは極めて遺憾である。

### 2. 理解増進や差別禁止の取り組みに法律が及ぼす影響を検証する仕組みが必要

5月21日に閉幕したG7サミットの首脳宣言には「人々が性自認、性表現あるいは性的指向に関係なく」「生き生きとした人生を享受することができる社会を実現する」と明記されたが、LGBT理解増進法はこの宣言を実現するうえでも、多くの課題を残している。また、性的指向・性自認に関する差別を許さない世界の潮流に逆行するような今回の法律制定が、企業によるビジネスや労働者の雇用機会の逸失を招く可能性も懸念される。学校教育や行政、民間ではすでに人権問題として、理解増進や差別禁止の取り組みが講じられているのに対して、政府による取り組みの遅れは際立っている。政府には、遅れを取り戻すためのより一層の努力に加えて、既存の取り組みの後退や縮小をもたらさないよう、法律が及ぼす影響を確認し、検証するための仕組みづくりも求められる。

### 3. 連合は性的指向・性自認に関する差別の禁止に向け、一丸となって取り組む

連合は、これまで一貫して性的指向・性自認に関する差別を禁止する法律の制定を求めてきたが、法律の有無にかかわらず、引き続き各職場において、理解増進や差別禁止の取り組みを前に進めていく。そのためにも、性的マイノリティ当事者をはじめ、職場での取り組みに関わる労使も含めた関係者が参画する公開の場において、法律の施行状況を検証し、見直しをはかっていかなければならない。

連合は今後、「連合出身議員政治懇談会」などと連携し、性的指向・性自認に関する差別の禁止を含めた法改正も視野に、一丸となって取り組んでいく。

以上